

# ステレオイヤ レシーバー

MDR-E10DO/  
MDR-E10AU

©2009 Sony Corporation Printed in Thailand

## 警告

### 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

## 警告

### 交通安全のために

#### 運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中はイヤレシーバーは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

## 注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- このイヤレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、イヤレシーバーで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- イヤレシーバーが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

## 主な特長

- 携帯電話で音楽やワンセグが楽しめます。
- 音の解像度を高める高磁力ネオジウムマグネット (300 kJ/m<sup>3</sup>) 採用
- 小さめサイズの、直径 13.5 mm ドライバーユニットを採用
- コード長：1.2m

## 取扱説明書

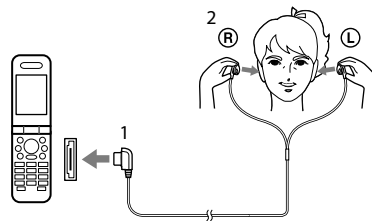
お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## イヤレシーバーの使いかた

- 1 プラグ\* を携帯電話外部接続端子に接続する。
- 2 ㊸ の印のついた方を右耳に、㊹ の印のついた方を左耳につける。



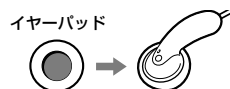
### 注意

- 電話がかかってきたら、プラグをはずしてから受けてください。プラグをはずさないで受けると、イヤレシーバーから相手のかたの声は聞こえますが、自分の声が相手のかたに伝わりません。

\* 外部接続端子を搭載した携帯電話専用のプラグです。本機に接続可能な携帯電話の詳細は下記の URL をご参照ください。  
<http://www.sony.jp/support/av-acc/>

## イヤパッドについて

耳にぴったり合わないときや、音のバランスが不自然なときは、付属のイヤパッドを取りつけてください。



禁止



禁止



禁止

# 主な仕様

形式：	オープンエアダイナミック型
ドライバーユニット：	13.5 mm、ドーム型 (CCAW 採用)
最大入力：	100 m W (IEC <sup>*1</sup> )
インピーダンス：	16 Ω (1 kHz にて)
音圧感度：	104 dB/mW
再生周波数帯域：	18 ~ 22,000 Hz
コード：	約 1.2 m リッツ線 Y 型コード
プラグ：	docomo 携帯電話 外部接続端子用プラグ <sup>*2</sup> au 携帯電話 外部接続端子用プラグ <sup>*3</sup>
質量：	約 6 g (コード含まず)
付属品：	イヤークッション (2)

<sup>\*1</sup> IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

<sup>\*2</sup> MDR-E10DO のプラグ名称です。

<sup>\*3</sup> MDR-E10AU のプラグ名称です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## 取り扱い上のご注意

- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用にできない場合があります。
- 落としたりぶついたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- イヤークッションは長期の使用、保存により劣化する恐れがあります。
- イヤークッションは消耗品です。破損したら交換してください。

イヤークッションを交換する場合は、別売りの EP-E1 をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お客様ご相談センター、またはお買い上げ店にご相談ください。

## 静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、イヤークッションの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

#### 調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

#### それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 製品カスタマー登録のおすすめ

製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、カスタマー登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。  
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

### 使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020  
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2511

### 修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330  
携帯電話・PHS・一部のIP電話…0466-31-2531  
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。